

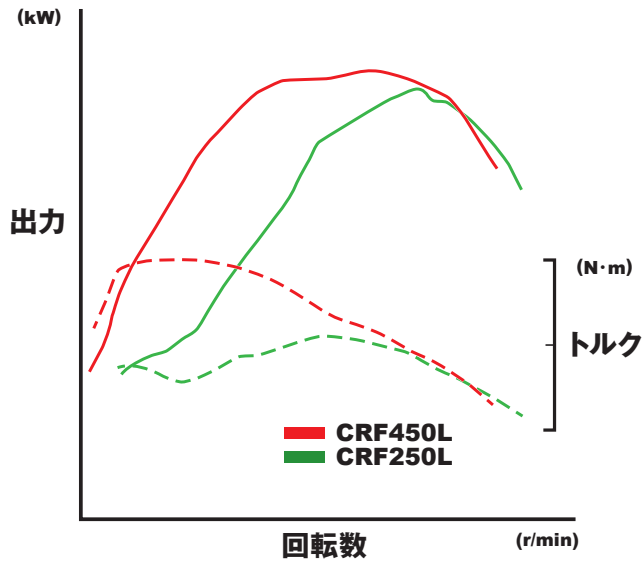
●エンジン特性

エンジンは、トレイルライディングを楽しめるコントロール性の高いトルクフルな低中回転域を持った特性としました。

バルブタイミングとリフト量を低回転域重視に変更し、低回転域での燃焼安定化を実現。

圧縮比もCRF450Rに対して13.5から12.0に見直しを行い、低中回転域のコントロール性と出力特性の最適化を図っています。

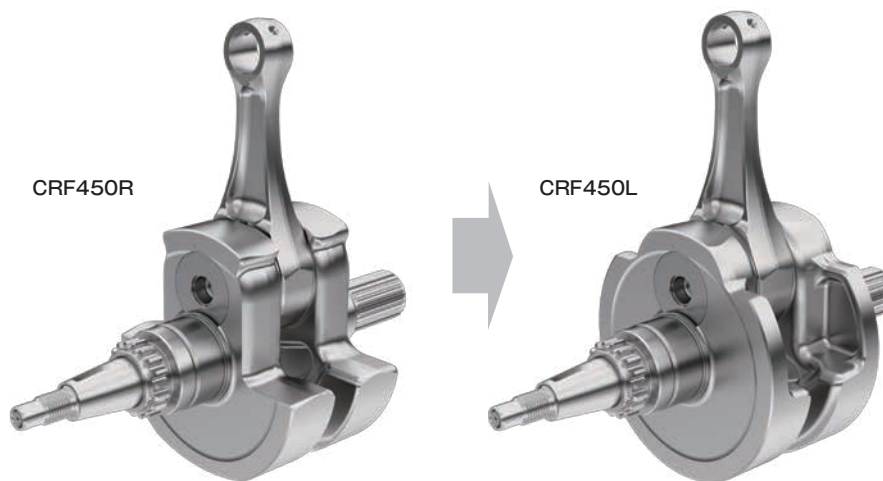
■エンジン出力特性比較イメージ図



●クランクシャフト

CRF450Rに対して、低回転域での扱いやすさとエンジンストールタフネス向上のため、クランクマスを約12%アップしています。

PGM-FIセッティングの最適化により鋭いスロットルレスポンスとコントロール性の両立を実現しています。



■クランクシャフト比較イメージ図